

# ぼう ちょう しゃ 傍聴者の声

皆さまの感想を  
聞いてみました!

傍聴者数のべ55人

議員は常に住民と共に  
いる



熊本学園大学  
経済学部1年  
森川 開仁さん

傍聴で学んだことが2つあります。  
1つ目は議員の方々の仕事をより深く知ることができました。

議員が町のことに対してどのよう  
な思いで取り組んでいるのか、特に  
一般質問の際には思いがとても伝  
わってきました。

議員は常に町の人たちと一緒にい  
る、皆さんにはそのことを知ってい  
ただけたらと思います。

2つ目は仕事の捌き方についてで  
す。町の人にも、議員や職員にもそ  
れぞれの思いや意見があり十人十色  
です。

どう取捨選択するかはとても難し  
く、いい所を取り入れつつも金銭的  
に不可能な所は捨てなければならな  
い。

議論を繰り広げ、実行に移す執行  
部や町長、議員の方々はとても大変  
な役目だと思いました。

町民の代表としての  
問題点の指摘をする



下町  
帆保 勇さん

質問にあたって、近隣の事情を調  
査され、他の市町村議員と研修・交  
流会などされ、他市町村の資料等を  
収集し、比較しながらまちづくりを  
考えておられた。

町民の代表として、住民からの疑  
問などの身近にある問題、将来の理  
想社会に近づけて繁栄する地域づく  
り、特に中心部から遠く高齢者率  
が高い集落の運営ができなくなる地域  
住民の生活確保などを問題視されて  
いた。

質問にあたっては事前の情報収集  
や現地確認のため、行動・時間・労  
力等が必要以上にかかることを考え  
させられました。

町の将来の基本構想・基本計画等  
に沿った町ができあがればと思っ  
ています。

私たちが安全で安心して生活でき  
る住みよい地域づくりのために今後  
も活躍してください。

町の皆さんにもぜひ「傍  
聴」に足を運んでほしい



美咲野  
佐藤 由美さん

これまで「傍聴」は、私にとって  
堅苦しそうに遠い存在でした。です  
が子育てを日々送っていく中で、「こ  
み収集問題」や「小中学生の登下校  
における荷物の重さへの対策」等々、  
テーマはどれも私にとって密接で関  
心のある内容でした。

自分の身近な事が議論され前向き  
な解決策を検討されている姿、それ  
から議員さん方がどれ程町全体が住  
みやすい町になるよう小さな事から  
大きな事まで愛情を持って考えてお  
られるのが、ひしひしと伝わり質疑  
応答を聴いていて、更に大津町に関  
して興味を持つようになりました。

今後時間とれる限り「傍聴」  
に行かせて頂こうと思います。自分  
の住んでいる町が、今どの様な問題  
を抱え、町全体の計画として考えて  
いるのか、住んでいるからこそ興味  
味です。町民の皆さんも時間があれ  
ば傍聴に足を運んで下さい、きっと  
見方が変わると思っています。